



やまと保育園
園だより

園hp 
令和6年9月1日発行

やまと保育園の使命（ミッション）

“子どもの最善の利益（幸せ、喜び、育ち・・・）”を最優先に考え、親と連携しながら一人一人の子どもの成長を見守り、全職員と講師とのチームワークで充実した保育環境を整えます。そして、子どもの“自発的な遊び”を通して、豊かな心と生きていく力を育む保育を目指し、親とともに“子育ての楽しさ”を感じあいます。

食べることと小さな幸せ

ある講演会で「もしあなたの残りの人生が24時間だったら何をしますか」との問いに対してして多くの人の答えは「大切な人と過ごしたい」というもので、「では何をしてお過ごしますか?」と聞くと「一緒に食事をしたい」という答えが大半だったそうです。「最後の晩餐」という有名な名画もありますね。

誰かと一緒に食べることは、生きるためだけでなく幸せになるためであるということを私たちは、忘れてはいないでしょうか。

好き嫌い、食べ残しはもったいない、だらだら食べるのはよくない、遊び食べなんて行儀が悪い、子どもの食事は、「ムリ、ムダ、ムラ」ばかり。それを気にする親御さんも（もちろん保育士も）多いことと思います。こういう私も、お盆休みに孫達が集まって、このときとばかりに孫が喜ぶだろうと思って作った料理を出したとたん（料理の中に入った野菜を）「これきれい!」と・・・顔では、平静を装いましたが、内心（せつかつくつったのに・・・）にとがっかりしました。

ある専門家が、子どもの偏食は親の責任でもなければ子どもの責任でもないといっていました。自己防衛本能の一つとして乳幼児期の味覚は敏感である、自然界では、苦味は毒を、酸味は腐敗を意味し、子どもはそれらを避けるのが基本なのだそうです。子どもの集中力は年齢+1分、2歳児の胃袋の容量はおおよそ500ml。そう考えると食事のムリ、ムダ、ムラは発達上仕方ないことだそうです。私たちは（保護者の方を含めて）子どもの食事について、肩の力を抜いて食卓に笑顔が戻れば、小さな幸せを感じることができるのではないのでしょうか。

偏食OKといっているわけではありません。保育園では、日本食の味をはじめいろいろな食品の味を知ってもらいたいと思っています。そして「一口はたべようね」と声かけしています。また誰かと一緒に食べることも大切に、まわりのお友だちがおいしそうに食べていたり、隣で大人が「おいしいね」といって食べている様子を見て、少しずつ大人への階段を登るように「ちょっと食べてみようか」という気持ちになってほしいと思っています。

子どもは、成長のためというのはもちろんですが、それだけでなく幸せになるために食べている。（私たち大人も・・・）

このことを肝に銘じてこれからも保育園での食事、そしてその提供の仕方、食育等を考えていきたいと思っています。このごろです。

佐瀬 裕子

クラスの様子(たんぽぽ組)

今年も猛暑で暑さ指数によってはプールができない日もありましたが、そういう時はお部屋を使ってリバーストーンやフープ遊びで身体を使った遊びを楽しむことができました。運動会に向けた跳箱、鉄棒、マットの練習も得意、不得意はそれぞれありますが、何でも「やってみる!」と意欲的なお子さんが多く、頼もしく感じました。



今月の目標
早寝早起きで生活習慣を整えよう!

※9月1日は防災の日

9月1日「防災の日」は、大正12年に関東大震災が発生した日です。「政府、地方公共団体など関係諸機関はもとより、広く国民の一人一人が台風、高潮、津波、地震などの災害について、認識を深め、これに対処する心がまえを準備しようというのが、『防災の日』創設のねらいです。この日を中心とした『防災週間』には全国各地で防災に関する行事が開催されています。保育園では年間計画に基づいて毎月「避難訓練」を行い、地震発生時に適切な行動や対応が行えるようにしています。



●注意点や必要なものをチェック

災害が起きたとき、やるべきことはなにか、またどんな物が必要になるのか調べておきましょう。子どもと一緒に自宅周辺を散歩しながら、避難場所までのルートを確認しておくといいたいですね。

- ・身の回り、家の周りの危険性を確認しましょう。
- ・落下・転倒防止対策を行いましょう。
- ・火災防止対策をしましょう。
- ・身の安全対策を行いましょう。
- ・家の中の安全チェックを行いましょう。

●避難袋は子ども用品を忘れずに

非常用のアイテムをまとめて用意しておけば、もしものときにすぐに避難できたり、ライフラインがストップしてしまったときにの備えにもなります。セットで売られている一般的な非常袋には子ども用のアイテムは入っていないので、オムツなど年齢に合わせて必要な物を用意しておきましょう。

【子どもの防災リュック】(例)

- ・水や食べ物、着替え、オムツ、必要な子はミルク、哺乳瓶など
- (他にも・・・情報カード・メモ帳・タオル・おもちや・帽子・雨具・マスクなど)
- ※準備するときは親子で用意をしましょう。



行事について

〈敬老会〉

敬老会の集いを13日(金)10時から開催いたします(9:45から受付開始です)。幼児組(3・4・5歳児)さんは、舞台での発表も予定しています。子ども達と楽しいひと時をお過ごしください。お待ちしております。また、子ども達の手形のハガキのプレゼントも用意していますのでお楽しみに。このハガキは遠方にいらっしゃる祖父母の方にも送っていただけたら嬉しいです。

(おしらせ)

町内祭礼

7日(土)に町内祭礼(3・4・5歳児・自由参加・保護者同伴)があります。御神輿や担いだしん車を引いて、町内を周ります。

保護者会

9月には各クラス保護者会があります。0・1・2歳児は乳児棟3階、3・4・5歳児は幼児棟3階で15時から行います。保護者の方々と対面して行いますので、クラスの日程を確認して参加をお願いします。

9月の予定

1	日	
2	月	防災訓練
3	火	
4	水	
5	木	3歳絵画指導
6	金	4・5歳オルフ指導
7	土	町内祭礼
8	日	
9	月	体育指導
10	火	5才保護者会 5歳絵画指導
11	水	誕生会 乳児健診(0・1歳)
12	木	4才保護者会 4歳絵画指導
13	金	敬老会(ハイチーズ)
14	土	
15	日	
16	月	敬老の日
17	火	3歳保護者会 2・3歳オルフ指導 歯磨き指導
18	水	体育指導
19	木	2歳保護者会
20	金	4・5歳オルフ指導 3歳絵画指導
21	土	
22	日	秋分の日
23	月	振替休日
24	火	1才保護者会 5歳食育体験
25	水	乳児身体測定 5歳絵画指導
26	木	幼児身体測定 4歳絵画指導
27	金	0才保護者会
28	土	
29	日	
30	月	体育指導